

6月以降外来受診される患者さんへ

岐阜大学医学部附属病院長 吉田和弘

外来通院中の患者・ご家族の皆様には、大変ご迷惑をおかけし、また院内の新型コロナウイルス感染対策のため、問診票の記載、体調チェックなどにご協力を頂きありがとうございます。

5月14日の国の緊急事態宣言解除を受けて、当院における外来診療体制および入院患者さん対応を6月1日（月）より以下のように変更いたします。なお、感染対策は継続させていただきますので、引き続きご理解とご協力をお願い致します。

継続すること

- 病院出入口は、7時30分から17時15分までの時間帯、正面玄関のみと致します。入館は7時30分から可能です。
- 入館時はマスクの着用・手指の消毒をお願い致します。
- 外来は混みあいますので、付き添いのご家族等は外来待合ゾーン以外の場所でお待ち頂くことをお勧めします。介助が必要な場合は患者さんとご一緒に構いません。
- 入院の患者さん、付き添いのご家族、面会などの病棟に入られる方については、引き続き問診票のチェックおよびシールの貼付を致します。

- 引き続き面会は原則禁止を継続致します。
- 全身麻酔による手術、分娩、特定の検査を受けられる患者さんは、同意のうえで、新型コロナウイルス検査（PCR検査）および胸部CT検査を実施致します。

変更すること

- 外来受診患者さん、付き添いのご家族等は問診票をご持参いただく必要はありません。
- 体調不良、発熱症状など変わったことがある場合は、正面玄関付近の発熱相談カウンターで看護師が問診致します。その後、問題がなければ受診していただきますが、必要時は、発熱外来の受診をして頂きます。
- 患者さん、付き添いご家族等の体温は、病院入口のサーモグラフィーでチェックさせていただきますが、体調不良、発熱症状などがありましたら、係の職員に声をかけてください。問診票に記載いただくことがあります。
- 各診察の際に、外来担当医が口頭による異常症状の有無の確認をさせていただきますので、ご協力をお願い致します。
- 外来受診患者さんの駐車場利用につきましては、元の通り30分以降は100円の有料とさせていただきます。
- 何かご心配なことがありましたら、お近くの職員にお尋ねください。

以上、ご協力をいただけますよう重ねてお願い致します。なお、問診票をご持参いただいた場合は、担当医にご提示ください。回収は⑧会計または出口付近で致します。

7月以降につきましては、6月の状況のみて変更する場合がありますのでご了解ください。